

東北ブロックHIV/AIDS薬剤師・心理福祉連絡会議プログラム

日 時：令和8年10月10日（土）13：00～16：40

場 所：仙台医療センター3階「大講堂」（仙台市宮城野区宮城野 2-11-12）

国立病院機構仙台医療センター・厚生労働行政推進調査事業費補助金（エイズ対策政策研究事業）

「HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究」班・宮城県病院薬剤師会 共催

《総合司会》国立病院機構仙台医療センター薬剤師 生駒由奈

※プログラム上の敬称を省略させていただきます。

テーマ「 HIV 陽性者のセルフマネジメント支援を考える 」

オリエンテーション・はじめに

13：00-13：10

特別講演Ⅰ「 HIV 診療における患者と医療者のすれ違い - 行動経済学から考えるコミュニケーションのメカニズムと解消法 - 」

13：10-14：10

講師：大阪大学大学院 人間科学研究科 教授 平井 啓

座長：国立病院機構仙台医療センター 心理士 安達 大紀

休憩 14：10-14：20

特別講演Ⅱ「 HIV 陽性者とともに考える治療継続支援 」

14：20-15：20

講師：国立病院機構名古屋医療センター 薬剤部 試験検査主任 松木 克仁

座長：国立病院機構仙台医療センター 薬剤部 薬剤師 村多 杏美

休憩 15：20-15：30

症例検討会

15：30-16：40

症例検討（グループディスカッション形式）

「 HIV 陽性患者への対応 入門編

～薬剤師、心理士、ソーシャルワーカーの視点から一緒に考えてみよう～」

講師：国立病院機構仙台医療センター 薬剤師 村多 杏美

心理士 三浦 麻衣

ソーシャルワーカー 佐藤 華絵

※仙台医療センターアクセス：JR 東北本線・東北新幹線仙台駅より JR 仙石線（10 番線）へ乗換「宮城野原駅」下車（乗車時間 6 分）、出入口 2 より徒歩約 1 分。

※「日本病院薬剤師会 HIV 感染症領域認定講習会」（新規申請時・更新時 1.5 単位「3 時間」）申請予定

※「日病薬病院薬学認定薬剤師制度」（研修番号Ⅲ-2 2 単位）申請予定

【申込方法】仙台医療センターHIV/AIDS 包括医療センター鈴木 113-shomu04@mail.hosp.go.jp あてメールにて件名「東北 HIV 薬剤師連絡会議参加希望」、①希望者所属施設名②役職名を記載の上、9 月 19 日（金）まで申込ください。なお、参加は上限 40 名までとさせていただきます、人数が達した場合は期日を待たず締め切る場合があります。

- ・日病薬非会員の方で研修単位が必要な方は、事前に会員管理システムに登録をお願いします。
- ・キーワードを複数回アナウンスするので控えてください。
- ・講演開始後 15 分以降の入室、終了後にキーワードの入力がない場合は研修単位が発行されません。
- ・研修単位は研修会で配布（表示）される URL または 2 次元コードから、HOPESS にログインして申請してください。キーワードの入力も必要です。申請がない場合は単位が発行されません。